

2018年6月9日  
東京音楽大学

## メールアドレス流出に関するお詫び

このほど、本学より学部3、4年生の一部に対して電子メールを送信する際、同報者のメールアドレスが表示される形で一斉送信してしまったことが判明いたしました。

このような事態を招いたことを深く反省するとともに、学生の皆様に多大なご迷惑をおかけしましたことを深くお詫び申し上げます。

### 1 事実経過

2018年6月8日（金）11時30分～12時頃にかけて、本学大学院課より、学部3、4年生の一部に対して、「修士課程 平成31年度入試説明会」開催案内のメールを送信しました。

その後、当該メールを受信した方からの指摘を受け、誤って「To」（メールアドレスが他の送信相手にも表示される。）でメールを送信していることが発覚しました。

### 2 流出情報

上記学部3、4年生の一部512名分の電子メールアドレスです。住所、電話番号等その他の個人情報は含まれておりません。

### 3 現在までの対応

2018年6月8日（金）に、該当する学部3、4年生に、メール誤送信のお詫びと受信したメールを削除していただくとともに、再送信されないようお願いをいたしました。

### 4 発生の原因

大学院課から電子メールを一斉送信する際に、宛先の形式の確認作業を怠ったことが原因です。

### 5 再発防止策について

今後、複数宛先にメール送信を行う際には、宛先の形式（To、Cc、Bcc）を複数名の職員で十分チェックしてから送信することを徹底いたします。

また、教職員に対する個人情報保護の重要性についての教育及び管理体制の更なる強化に取り組み、再発防止に努めてまいります。